

令和4年度 帯広市職員採用試験案内 (前期日程)

【申込み受付期間】 令和4年4月6日(水)～4月20日(水)

- ◆ 試験の申込みは**電子申請**で行っていただきます。
- ◆ 受験に関する案内・変更などについて、メールでご連絡する場面が多いため、必ず**常時確認できるメールアドレスを登録**してください。
- ◆ 令和4年度(前期日程)を受験した方は、後期日程を受験できませんので、ご注意ください。

【第一次試験日】 テストセンター受験 5月6日(金)～5月22日(日)
ペーパーテスト受験 5月14日(土)

【第二次試験日】 6月4日(土) ～ 6月6日(月)

【第三次試験日】 7月16日(土) ～ 7月17日(日)



帯広市職員採用試験については、
こちらからお申込みいただけます。



帯広市職員募集 PR 動画はこちら
からご覧いただけます。

帯広市が求める職員像について

- 【十勝・帯広への深い関心】十勝・帯広に関係する幅広い事柄に対し、深い関心を持つ。
- 【法令の遵守】公私問わず法令を遵守した上で、法令の目的を理解し正しく執行する。
- 【コスト意識】物事の本質を捉え、何をやめ・何をやるかを常に考えて、最も効率的かつ効果的な手法を選択する。
- 【傾聴と対話】自らと異なる意見に対しても真摯に傾聴し、互いの違いを尊重しながら対話する。
- 【チームワーク】自らの職務を遂行することはもとより、業務分担を越えて他者の仕事を支援する。

(『帯広市人材育成基本方針』より)

- ◎ 帯広市の採用試験は、『**人物重視**』であり、公務員試験用の対策をしていない方を含め、多くの方が受験しやすい試験となっています。
- ◎ 事務区分において、修学時における学部や学科、専攻課程、及び在職時における職務内容等は特段問いません。どなたでも受験資格さえ満たしていれば、帯広市の採用試験にチャレンジいただけます。

1. 試験区分、採用予定数及び受験資格(令和5年4月1日採用予定)

試験区分			採用 予定数	受験資格	
総合職	事務	①大学卒	①～④ あわせて 30名程度	平成5年4月2日 以降に生まれた人	学校教育法に基づく4年制大学を卒業した人または令和5年3月までに卒業見込の人(これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む) ※試験区分④に該当する人は除く
		②短大卒			次の1または2のいずれかを満たす人 1. 学校教育法に基づく短期大学・高等専門学校・修業年数2年以上の専門学校(専修学校専門課程)を卒業した人または令和5年3月までに卒業見込の人(これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む) 2. 学校教育法に基づく4年制大学の中退者で2年以上在学して卒業単位を62単位以上修得した人 ※試験区分①・④に該当する人は除く

試験区分			採用 予定数	受験資格	
総合職	事務	③障害者	①～④ あわせて 30名程度	昭和58年4月2日 以降に生まれた人	次の1または2のいずれかを満たす人で、令和4年4月20日時点で下記の手帳等の交付を受けている人 1. 学校教育法に基づく4年制大学・短期大学・高等専門学校・修業年数2年以上の専門学校（専修学校専門課程）を卒業した人又は令和5年3月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校を卒業した人 【身体障害者】 ・身体障害者手帳（1級～6級） 【知的障害者】 ・療育手帳 ・児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、障害者職業センター、精神保健指定医による判定書 【精神障害者】 ・精神障害者保健福祉手帳
		④社会人		昭和58年4月2日から 平成11年4月1日まで に生まれた人	次の1及び2のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 令和4年4月20日時点で、直近8年中に職務経験年数が通算して5年以上ある人 ※「職務経験年数」については会社員・団体職員・自営業者・公務員・派遣職員・契約社員等として、週29時間以上の勤務を6月以上継続した期間が該当 なお、青年海外協力隊等に6月以上継続して従事していた期間は、当該期間を職務経験年数に算入可能 ※最終合格後、職務経験を確認するため、職歴証明書を提出いただきます ※Q & A（13ページ）もご確認ください
	⑤土木	⑤、⑥ あわせて 5名程度	平成5年4月2日 以降に生まれた人	平成5年4月2日 以降に生まれた人	次の1又は2のいずれかを満たす人 1. 学校教育法に基づく4年制大学・短期大学・高等専門学校・修業年数2年以上の専門学校（専修学校専門課程）で土木系学科を卒業した人又は令和5年3月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 上記1の要件のうち、「土木系学科」以外の要件を満たしており、かつ、土木施工管理技士資格を有する人（令和5年3月までに資格取得が見込まれる人を含む） ※試験区分⑥に該当する人は除く
	⑥土木（社会人）			昭和38年4月2日から 平成11年4月1日まで に生まれた人	次の1及び2のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 令和4年4月20日時点で、土木に関連した計画、設計・測量または施工管理等の職務経験年数が直近8年中に通算して5年以上ある人 ※「職務経験年数」については会社員・団体職員・自営業者・公務員・派遣職員・契約社員等として、週29時間以上の勤務を6月以上継続した期間が該当 なお、青年海外協力隊等に6月以上継続して従事していた期間は、当該期間を職務経験年数に算入可能 ※最終合格後、職務経験を確認するため、職歴証明書を提出いただきます ※Q & A（13ページ）もご確認ください

試験区分		採用 予定数	受験資格	
総合職	⑦建築	⑦、⑧ あわせて 5名程度	平成5年4月2日 以降に生まれた人	次の1又は2のいずれかを満たす人 1. 学校教育法に基づく4年制大学・短期大学・高等専門学校・修業年数2年以上の専門学校（専修学校専門課程）で建築系学科を卒業した人又は令和5年3月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 上記1の要件のうち、「建築系学科」以外の要件を満たしており、かつ、建築士資格を有する人（令和5年3月までに資格取得が見込まれる人を含む） ※ただし、試験区分⑧に該当する人は除く
	⑧建築（社会人）		昭和38年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた人	次の1及び2のいずれも満たす人 1. 学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校以上を卒業した人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む） 2. 令和4年4月20日時点で、建築に関連した計画、設計または施工管理等の職務経験年数が直近8年中に通算して5年以上ある人 ※「職務経験年数」については会社員・団体職員・自営業者・公務員・派遣職員・契約社員等として、週29時間以上の勤務を6月以上継続した期間が該当 なお、青年海外協力隊等に6月以上継続して従事していた期間は、当該期間を職務経験年数に算入可能 ※最終合格後、職務経験を確認するため、職歴証明書を提出いただきます ※Q & A（13ページ）もご確認ください
	⑨保健師	若干名	平成5年4月2日 以降に生まれた人	保健師免許を有する人（令和5年3月までに免許取得が見込まれる人も含む）

※ 試験区分等に疑問がある場合は、申込前に必ずお問い合わせください。また、「3. 職種別の主な職務内容」（4ページ）や、「試験や採用に関するQ & A」（12・13ページ）もあわせてご確認ください。

※ 青年海外協力隊等とは、青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニア・ボランティアを指します。

2. 受験に係る注意事項等について

以下の方については、後期日程（7月公表予定）の対象となります。

今回の試験（前期日程）の対象にはなりませんので、ご注意ください。

（前期日程を受験された方は、後期日程を受験できませんので、ご注意ください。）

平成5年4月2日以降に生まれた人で、

○最終学歴が学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校卒業となる人

（試験区分③、④、⑥、⑧の受験資格を満たす人は、前期日程で受験可能です。）

○学校教育法に基づく高等学校・中等教育学校を令和5年3月卒業見込の人

3. 受験できない人

地方公務員法第16条に規定する以下の欠格条項に該当する人は受験できません。

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・帯広市職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない人
- ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

なお、日本国籍を有しない人は、採用後において公権力を行使する業務または公の意思形成への参画に携わる職に従事することはできません。また、就職が制限されている在留資格の人は受験できません。

4. 職種別の主な職務内容

試験区分（職種）ごとの主な職務内容は下表のとおりです。

（総合職としての採用となりますので、主な職務内容以外の業務にも従事する可能性があります。）

職種		主な職務内容
総合職	事務	市全般に係る施策の企画・調整や予算の編成、農業・商業・産業や文化・スポーツの振興、地域福祉、税、保険、年金や環境、戸籍など、特定の部門に限らず行政の様々な業務に幅広く従事します。
	土木	主に、総合的な都市整備や、道路、河川、上下水道、橋梁、公園、農業基盤などの企画計画、設計・施工において、土木関係の専門的技術の業務に従事します。
	建築	主に、公共建築物の調査・設計・監理・検査・審査・維持管理において、建築・建築設備関係の専門的技術の業務に従事します。
	保健師	主に、市庁舎・保健福祉センターなどで、健康づくり支援、子育て・療育支援、高齢者・障害者支援など各種福祉サービスを提供するとともに、市民の生涯を通じた健康づくりと自立した生活をサポートする業務に従事します。

5. 試験日時、内容、会場及び合格発表

※新型コロナウイルス感染症拡大等の状況によっては、試験日時や内容を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

（１）第一次試験

受験方法は、「テストセンター方式（パソコン）」と「ペーパーテスト方式（筆記・マークシート）」の２種類から、いずれか一つを選択してください。

①テストセンター方式

試験日	試験内容・方式	試験会場	合格発表	
			発表日	発表方法
5月6日（金）から 5月22日（日）まで	総合適性検査 （パソコン上で問題を見ながら回答を入力）	札幌市、東京都など全国約200カ所の会場 ※帯広会場はありません。	5月27日（金） ※予定	帯広市ホームページに合格者の受験番号を発表します。 また、合格者には文書でも通知します。

〔テストセンター方式とは〕

全国の試験会場でパソコンを使い、受験者が希望する会場・日時で受験ができるテスト方式です。

全国に約200会場あり、最寄りの会場を選択し受験していただきます。

※国内主要都市（東京、大阪、名古屋、札幌、福岡、広島、仙台など）を中心に、会場を選択することができます。（道内は札幌市内2会場を予定。他に臨時会場が開設される場合もあります。）

テストセンターの受験案内メールは4月27日（水）に送信を予定しています。4月27日（水）までに届かない場合は、必ず人事課までお問い合わせください。

試験の詳細については、14ページをご確認ください。

※本人確認書類について

「テストセンター方式」で受験を希望される方は、受験当日に会場で本人確認が必要となります。
本人確認には以下の書類が必要となりますので、お申込みの前に必ずご確認ください。
以下の書類による本人確認が出来ない場合、受験することが出来ませんのでご注意ください。

以下の書類は【1点のみ】で本人確認書類として有効

- ・パスポート
- ・運転免許証
- ・マイナンバーカード
- ・特別永住者証明書
- ・在留カード
- ・障害者各種手帳
- ・住民基本台帳登録カード（写真付きのみ有効）

以下の書類は第1グループから1点、第2グループから1点の【計2点】で本人確認書類として有効

第1グループ	第2グループ
・社員証（写真付きのみ有効）（注1） ・学生証（写真付きのみ有効）（注1）	・クレジットカード（署名付き） ・保険証 ・年金手帳

注1

社員証・学生証は受験者が所属する企業・団体・教育機関が発行するカード等で、以下4点を満たしている場合に有効

1. 顔写真が貼付されている
2. a. プラスチックカードに印刷されている、b. ラミネート加工が施されている、c. 顔写真に割り印またはエンボス加工がされている（紙製可）、のいずれかに該当する。
3. 姓・名ともに記載されている
4. 企業・団体・教育機関名またはロゴや校章が記載されている

②ペーパーテスト方式

試験日	試験内容	試験会場	合格発表	
			発表日	発表方法
5月14日（土） 午前9時～正午、午後2時～午後5時のうちいずれかの時間帯 ※詳しい日時・試験会場等については、受験票にて通知します。	総合適性検査 （紙の問題集をみながら回答をマークシートに記入）	帯広市役所 本庁舎ほか	5月27日（金） ※予定	帯広市ホームページに合格者の受験番号を発表します。 また、合格者には文書でも通知します。
【ペーパーテスト試験に必要なもの】 ① 受験票 ペーパーテストで申込みされた方には、 <u>後日受験票をメールでお送りします。</u> 送信は受付期間終了後、5月10日（火）を予定しています。 <u>5月10日（火）までに受験票が届かない場合は、人事課までお問い合わせください。</u> ② 筆記用具 HB以上の鉛筆等、消しゴム				

（2）第二次試験、第三次試験

※日時及び試験会場等は現時点での予定です。

第二次試験	試験日時	試験内容	試験会場	合格発表	
				発表日	発表方法
	6月4日（土）～6日（月） のうち、いずれか1日 午前9時～午後8時 （待ち時間含む40分程度） ※試験日の希望は下記注意事項のとおり	個別面接試験 ※「Zoom」を使用したWeb面接で実施	—	6月20日（月） ※予定	帯広市ホームページに合格者の受験番号を発表します。 また、合格者には文書でも通知します。

第三次試験	試験日時	試験内容	試験会場	合格発表	
				発表日	発表方法
	7月16日(土)・17日(日) のうちいずれか1日 ※予定 午前9時～午後8時 (待ち時間含む3時間程度) ※詳しい日時・試験会場等については、第二次試験合格者に別途通知します。	1. 個別面接試験 2. 集団討論試験	帯広市役所 本庁舎	7月28日(木) ※予定	帯広市ホームページに合格者の受験番号を発表します。 また、受験者全員に文書で通知します。
【第二次試験の注意事項】 ※3日間のうち、希望する試験日を申込時に選択してください。なお、希望に沿えない場合もありますので、ご了承ください。詳しい日時等については、第一次試験合格者に別途通知します。					

(3) 第二次試験（Web面接）について

事前準備	○第一次試験合格者は、第一次試験合格通知書及び電子メールにてお知らせするURLからアクセスし、Web面接試験を受けていただきます。※PC、スマートフォン、タブレットのいずれでも可能 ・スマートフォン、タブレットを使用する場合は、事前に「Zoom」のアプリをインストールしてください。 ※PCの場合、アプリが無くても起動できますが、アプリをインストールされていると、よりスムーズに起動いたします。また、「Zoom」のアカウントを取得する必要はございません。 ・Web面接にあたり、必要に応じてWebカメラやマイク付きイヤホンなどをご準備ください。 ※機器に内蔵されている場合も、画質や会話の聞きやすさなどから、別途ご用意されることを推奨いたします。 ・「Zoom」が正常に起動されるかなど、接続状況をご確認ください。 ・事前に、「Zoomヘルプセンター」のページからシステム要件や推奨環境をご確認ください。 「Zoomヘルプセンター」 (https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)
	○通知のあった日時にURLへアクセスし、Web面接を開始します。 【注意事項】 ・指定した日時の10分前にはアクセスし、Web面接を開始できるよう待機してください。 ・屋外やオープンスペースでは、周りの音が聞こえ、音声の聞き取りにくい場合がありますので、できるだけ静かな場所で受験してください。 ・暗い場所では、映像が不鮮明になる可能性がありますので、明るい場所で受験してください。 ・スマートフォンやタブレットを使用する場合は、機器を固定してください。 ・通信機器等のトラブル等により、面接の続行が難しいと判断した場合、面接を中断いたします。その際は、「Zoom」のチャット機能、電話またはメールにてご連絡いたします。 ・通知している時間から大幅に変更になる場合は、電話またはメールにてご連絡いたします。 ・予定時刻を過ぎた時点で受験者のアクセスが無いと確認された場合は、辞退と判断いたします。 ・録画・録音等を行い、それらをネット上でアップロードするなどの行為は絶対に行わないでください。 また、面接時は面接の内容を第三者に知られないようにしてください。 以上のことが判明した場合は、それまでの合格及び採用の決定を取り消す場合があります。 ・受験者の設定状況、使用方法に起因する事由により、個人情報やプライバシーが侵害された場合でも、帯広市では一切責任を負いませんのでご了承ください。

- ※ 試験の詳細については、15 ページもご参照ください。
PCやスマートフォンの用意ができない、またWebカメラなどのツールが用意できないなどの理由でWeb面接が困難な場合は、5月18日（水）までに、人事課までご連絡ください。
なお、期日を過ぎた後にご連絡をいただいても、対応いたしかねますので、ご了承ください。

6. 受験申込手続き及び受付期間

申込方法	インターネットによる電子申請にて、採用試験のお申込みを受付いたします。 お申込みには、「北海道電子自治体共同システム」の利用者登録が必要となります。 「北海道電子自治体共同システム」 https://www.harp.lg.jp/SdsJuminWeb/JuminLgSelect 
受付期間	4月6日（水）午前11時～4月20日（水）午後5時30分【受信分有効】 ※申込データが申込締切（4月20日（水）午後5時30分）までにサーバーに正常に到達したものに限り有効とします。受付時間はサーバーの時刻を基準とします。 ※申込締切直前等は申込みが集中し、データの送受信に時間がかかる場合があります。また、<u>申込書の修正が必要となる場合</u>がありますので、期限に余裕を持って<u>早めに申込手続き</u>を行ってください。 ※4月18日（月）午後10時～19日（火）午前6時は、メンテナンス作業のためインターネットによる申込みができません。
申込方法	1. 「北海道電子自治体共同システム（https://www.harp.lg.jp/SdsJuminWeb/JuminLgSelect）」にアクセスし、「利用者登録はこちら」から、画面の指示に従って、基本情報等を入力し、利用者登録をしてください。 <u>利用者ID及びパスワードは必ず控えを取り、忘れないようにしてください。</u> なお、既に利用者登録されている方は、お持ちの利用者IDをお使いいただけますが、住所やメールアドレス等を必ず確認し、変更が必要な方は利用者情報の変更を行ってください。  2. 「北海道電子自治体共同システム」の「申請先の選択」画面から「帯広市」を選択し、「令和4年度帯広市職員採用試験（前期日程）」を選択してください。「手続案内」画面をよく読んでから「電子申請をする（電子証明書が不要）」を選択してください。 3. ログイン後、「申請書入力」画面で必要事項を入力して申し込み、「送信完了」画面を確認してください。 ・インターネットによる申込みからテストセンター受験までの流れについては、14 ページをご参照ください。 <u>（ペーパーテスト受験の方は、こちらからメールでお送りする受験票にてご確認ください。）</u> ・氏名、住所等の入力に、環境依存文字、旧漢字、「」（カンマ）等は入力しないでください。 ・申込後の内容変更はできません。 ・同じ試験の申込みを繰り返し行うことはやめてください。同一人物による複数の申込みがあった場合は、最初の申込みを有効とします。 ・申込完了後に申請内容に変更があり、内容を修正したい場合は、人事課までご連絡ください。 ・申込手続きに際して、北海道電子自治体共同システムから届く電子メールは、試験終了まで削除せずに保存しておいてください。 ・申込内容に不備がある場合には「補正指示」等の連絡を行います。連絡がつかない状態が続く場合には、申込みを受け付けることができません。このために生じる受験申込みの遅延については、帯広市では一切責任を負いません。また、「補正指示」を受けた際、<u>申込受付期間終了後の翌日（令和4年4月21日）の午前中までに修正が確認できなかった場合は、申込みを無効</u>といたします。

必要なもの	①インターネットに接続された機器 機器の機種や環境等により利用できない場合があります。動作環境は「北海道電子自治体共同システム」のホームページ（https://www.harp.lg.jp/public/client.html）をご覧ください。 パソコンなどを個人で所有していない場合でも、学校やインターネットカフェ等のパソコンなどによる申込みも可能です。ただし、使用後には履歴を削除するなど、個人情報の取扱いにご注意ください。 使用する機器や通信回線上の障害等によるトラブルについては帯広市では一切責任を負いません。 ②電子メールアドレス 「北海道電子自治体共同システム」の利用者登録及びテストセンター受験のご案内に必要です。また、申込後の連絡にも使用しますので、申込みから試験終了まで継続して利用できる電子メールアドレスを用意してください。また、「北海道電子自治体共同システム」及び「帯広市」からのメールを受信できるよう設定してください。
入力時の注意	申請入力画面で 60 分間通信（ページ移動）がない場合、タイムアウトとなり入力内容が破棄されます。 ご入力前に必ず 8～9 ページの「(1) お申込み内容」を確認し、特に入力に時間を要する「帯広市職員を志望した理由」や「自己PR」、また「職歴」が多い方については、事前に内容を確定した上で入力されることをお勧めいたします。また、入力を途中で中断する場合は一時保存を行うなど、各自ご対応ください。

※ 通信環境等の事情により、インターネット上の手続きが困難な方は 4 月 11 日（月）までに、問い合わせ先まで電話でご連絡ください。

(1) お申込み内容

よくある間違い事例（16 ページ）を参照の上、下記事項を入力してください。

①試験区分

試験区分を一つだけ選択してください。

②受験方式

受験方式（テストセンター・ペーパーテスト）のいずれかを選択してください。

③氏名

戸籍に記載されているとおり正しく入力してください。また、フリガナも入力してください。

なお、名字と名前の間を必ず全角一文字空けて入力してください。

④現住所

現在の住所を郵便番号とともに、正確に入力してください。

⑤連絡先（電話番号）

最もつながりやすい電話番号を入力してください。受験申込の内容の確認などで連絡をすることがあります。

⑥生年月日

⑦メールアドレス

申込みの受信確認や、試験時の連絡等に使用しますので、お間違いないように入力してください。

また、**申請後にメールアドレスの変更**を行う際は、必ず北海道電子自治体共同システムの登録情報（メールアドレス）を修正するとともに、問い合わせ先（人事課）にも変更後のメールアドレスをご連絡（メール）してください。

⑧現住所以外の連絡先

こちらから送付する合格通知書等の送付先を、④「現住所」以外に指定したい場合はその旨を選択し、送付先（例：帰省先など）と送付先の「世帯主様名」および「あなたとの関係」を入力してください。

⑨学歴

高等学校卒業程度認定試験の合格者（旧大学入学検定試験合格者）は中学校から、その他の人は高校から記入してください。

「学部・学科・専攻課程」「修学年」「在学期間」「修学区分」等をお間違いなく入力してください。
また、学歴に関して特記事項がある場合は「備考」に入力してください。

⑩職歴

「職歴の有無」を選択し、「あり」の方は職歴（勤務地、職務内容、雇用形態、勤務状況、勤務期間、週の勤務時間）を古い順から入力してください。

【社会人区分】を希望される方は、受験資格として直近8年（平成26年4月21日から令和4年4月20日）中の職歴のうち、週29時間以上かつ6月以上継続して就業したものが該当します。

最終学歴以前の職歴がある場合も入力してください。

アルバイト等はフルタイム（週29時間以上）のみ入力してください。ただし、帯広市での勤務経験がある場合は、雇用形態に関わらず入力してください。

職歴が多く入力しきれない場合は、「職歴」の「備考」にご入力ください。

また、就業中に取得した「休職期間」等、特記事項がある場合も「備考」に入力してください。

⑪資格・免許

取得済み（取得見込み）の資格・免許等について入力してください。

⑫障害のある方

【障害者区分】で申し込まれる方は必ず、その障害の状況、程度を入力してください。

併せて、受験資格にある交付を受けている「手帳等の写し」を必ず申込受付期間内に届くよう問い合わせ先まで郵送または持参してください（HARP上で手帳等の写しのデータを送信することも可）。

⑬採用後の配置について配慮を要する事項

⑭受験上配慮を要する事項

例：車いすの使用等

⑮帯広市職員を志望した理由（350文字以内）

⑯自己PR（350文字以内）

⑰第二次試験の希望日

第一次試験合格者となった場合の第二次試験の希望日について、「第一希望日」と「第二希望日」を選択してください。「いずれの日でもよい」場合はその旨選択してください。

⑱勤務可能日

令和5年3月31日以前に勤務が可能な方は勤務可能日を入力してください。

ただし、令和5年新卒者（卒業見込み）の方は除きます。

⑲最終確認

申込内容に相違がなければ、チェックを入れてください。

⑳証明写真

採用試験申込書への貼付を想定した顔写真データ（顔が鮮明に映っているもので、余分な背景等が極力映っていないもの）をご提出ください。

7. 給与の概要（令和4年4月1日現在）

※初任給は採用前の職歴等に応じて加算される場合があります。

学歴区分		初任給	その他の手当
総合職	大学卒	182,200円	期末・勤勉手当（6月、12月）、寒冷地手当（11月～3月）、扶養手当、住居手当、通勤手当などを、それぞれの要件に応じて支給します。
	短大卒	163,100円	
	高校卒	150,600円	

※職務経験年数がある場合

年齢	最終学歴	職務経験年数	初任給	年間給料額 (期末・勤勉手当を含む。住居・通勤手当等の諸手当は含まない)
25歳	高校卒	6年	171,700円	2,824,465円
30歳	短大卒	9年	208,900円	3,436,405円
35歳	大学卒	12年	257,600円	4,237,520円

※ 採用時の職務経験に基づく給料月額等を例示しています。具体的な金額については、個々の職務経験年数によって異なります。

※ 金額は、人事院勧告等に基づき、変更となる可能性があります。

8. 合格から採用まで

最終合格者は採用候補者名簿に登録され、その順位に従い、原則として令和5年4月1日以降に採用となります。

9. 注意点

試験に関してご提出いただく情報や書類等は、お返しできません。

試験のお申込みは、4月20日(水)17:30までにデータが受信されたものが受付対象となります。

10. 試験会場（ペーパーテスト方式）

試験会場は、帯広市役所本庁舎（帯広市西5条南7丁目1番地～地図①）、消防庁舎（帯広市西6条南6丁目3番地1～地図②）、とかち館（帯広市西7条南6丁目2番地～地図③）のいずれかになります。詳しくは、後日メールでお送りする受験票にてご確認ください。

○市役所駐車場（地図④）について

試験時は、市役所駐車場をご利用いただけます。ただし、台数に制限がありますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

○試験会場入口について

- ① 市役所本庁舎の入口は、本庁舎の南側です。
- ② 消防庁舎の入口は、消防庁舎の東側です（消防庁舎南側駐車場はご利用いただけません。）。)
- ③ とかち館の入口は、とかち館の東側です。

○会場に着いたら

係の指示に従ってください。

試験開始時刻に遅れた場合は受験を認めませんので、時間に余裕をもってご来場ください。

試験時間中は、携帯電話等の電源を切ってください。

○喫煙および飲食について

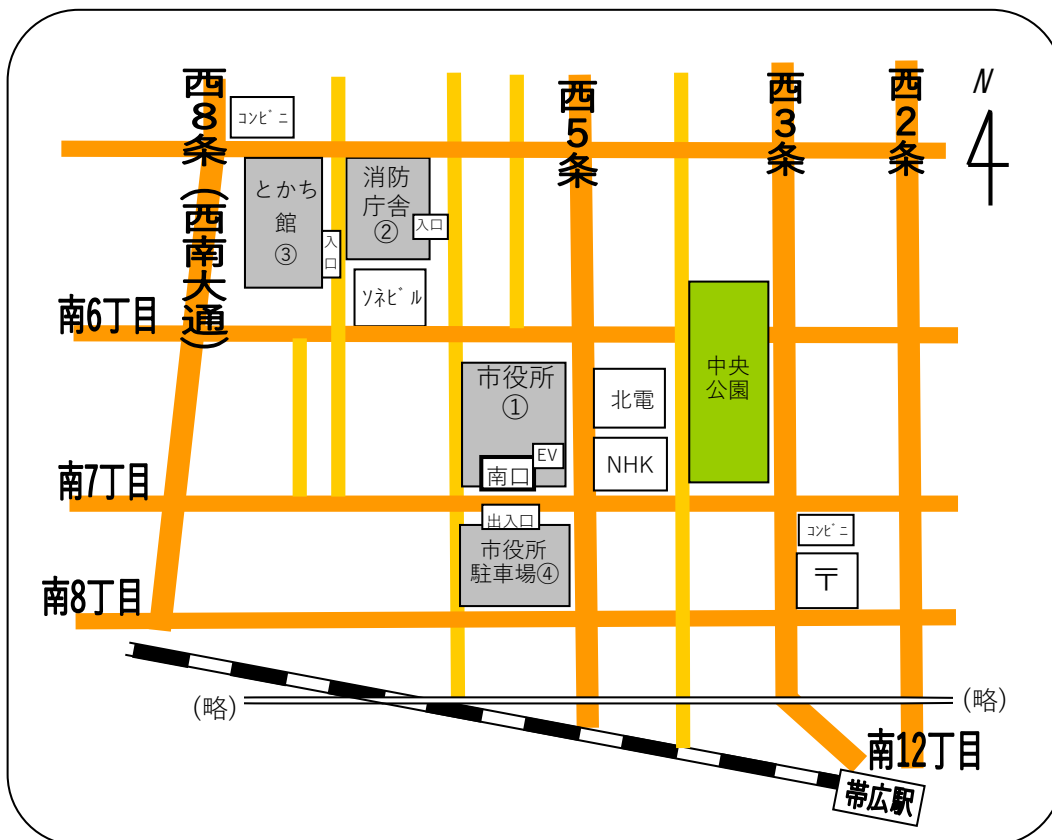
試験会場敷地内は、全て禁煙です。

また、試験会場内では試験中の飲食もご遠慮ください。

○一次試験がテストセンター方式の方は

受験案内メール受信後に最寄りの会場を選択し、試験会場、受験日時を確定してください。

(14ページ参照)



11. 問い合わせ先

○帯広市職員採用試験に関すること

帯広市 総務部 組織人事室 人事課 人事・行革係 電話：0155-65-4108

〒080-8670 北海道帯広市西5条南7丁目1番地

E-mail（課内共通）：staff@city.obihiro.hokkaido.jp

E-mail（採用関係）：saiyou@city.obihiro.hokkaido.jp

○電子申請サービスの利用方法・操作方法に関すること

北海道電子自治体共同システムヘルプデスクへお問い合わせください。

(<https://www.harp.lg.jp/public/inquiry.html>)



12. その他の職員募集情報について

帯広市では、前期日程以外の募集区分でも職員募集を行っています。他の任用区分の職種にもご興味のある方はこちらをご参照ください。各募集区分の詳細については、下記リンク先よりご覧ください。



☞ 帯広市任期付・育休任期付職員の募集ページはこちら

<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/shisei/shokuin/saiyo/1009179.html>



☞ 帯広市会計年度任用職員の募集ページはこちら

<https://www.city.obihiro.hokkaido.jp/shisei/shokuin/saiyo/1004434.html>

※ QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

試験や採用に関するQ&A

Q 1 試験案内をダウンロードしたが、印刷できる機能がない（印刷がうまくいかない）場合は？

A 1 総合案内（市庁舎 1 階）か人事課（市庁舎 5 階）まで試験案内を取りに来ていただくか、自分の住所・氏名を宛名に記入し、140 円切手を貼った返信用封筒（角 2 封筒）を同封し、「試験案内請求」と朱書きし、人事課へ郵送で請求してください。（締切日を考慮し、時間にゆとりをもってご請求ください。）

Q 2 現在、東京に住んでいるが、合格通知書等の送付先を帯広市内の実家に指定したい場合は？

A 2 現住所以外を送付先に指定する場合は、申込時の「現住所以外の連絡先」を入力の上、「送付先に指定する」にチェックをしてください。また、こちらからの通知等が確実に届くように「〇〇（世帯主名）様方」をご入力ください。

Q 3 職歴がたくさんあり、採用試験申込書に書ききれない場合は？

A 3 「職歴」の「備考」に全ての職歴（フルタイム勤務でないアルバイトを除く）を入力してください。また、帯広市の職員（会計年度任用職員等）として勤務経験がある場合は雇用の形態にかかわらず、全て入力してください。なお、在職中の場合は、期間の「至」欄は申請日当月を入力してください。

Q 4 試験問題の科目や過去の問題などは教えてもらえるか？

A 4 試験案内に記載している以上のことについては、お答えできませんのでご了承ください。

Q 5 複数の試験区分を同時に受験できるか？

A 5 受験できる区分は一つのみです。

Q 6 令和 4 年度前期日程の試験に合格しなかった場合、後期日程を受験できるか？

A 6 令和 4 年度前期日程の受験者は、基本的に後期日程は受験できませんが、体調不良などを理由に第一次試験を受験しなかった方については受験可能です。

Q 7 大学院に在学中だが、受験できるか？

A 7 大学卒として受験できます。

Q 8 専門学校に在学中だが、受験できるか？

A 8 専門学校（専修学校専門課程）において高度専門士の称号を令和 5 年 3 月取得見込の方は大学卒区分、2～3 年制の専門学校を令和 5 年 3 月卒業見込の方は短大卒区分、1 年制の場合は高校卒区分での受験となります。※受験区分がご不明な場合は、人事課人事・行革係（0155-65-4108）にお問合せください。

Q 9 大学卒であっても、高校卒区分で受験できるか？

A 9 大学を卒業した人は、高校卒区分や短大卒区分での受験はできません。学歴を偽って申し込むと、受験資格を満たしていないこととなりますので、ご注意ください。

Q 10 高等学校に在学中だが、受験できるか？

A 10 高等学校・中等教育学校を令和 5 年 3 月卒業見込の方は、後期日程の募集でお申込みください。

Q 11 障害がある場合、障害者の区分で申し込まなければならないか？

A 11 受験資格を満たしていれば、いずれの区分でも受験できます（複数区分での併願はできません。）。

Q 12 採用試験の申込に係る情報や書類等は試験終了後に返却してもらえるか？

A 12 採用試験に関する情報及び書類等は、一切お返しできませんのでご了承ください。

Q 13 大学を 3 年次で中退しました。学歴の扱いはどうなるか？

A 13 2 年次まで在籍し、62 単位以上を取得できている場合は、短大卒程度の扱いとなります。最終合格後、単位の取得状況が分かる書類を提出していただきますので、ご留意の上お申込みください。

試験や採用に関するQ & A（職務経験）

Q 1 職務経験年数から除かれる期間はあるか？

- A 1 休業等（病気休職や傷病休暇等）により実際に業務に従事しない期間が1か月以上ある場合は、就業規則等で認められたものであってもその全期間を除きます（在職期間から休業等の期間を差し引く。）。
ただし、産前・産後休暇、育児休業期間は職務経験期間として通算できます。
除算対象期間に関わらず、職務経験期間中に取得した休業等は全て申込時の職歴の「備考」にご入力ください。なお、休業等を除いた期間（職務経験年数）が通算して5年以上（直近8年中）あれば問題ありません。また、週29時間以上の勤務を継続した期間が6月に満たない場合は、職務経験年数に通算できませんので、ご注意ください。

Q 2 契約社員や派遣社員の場合でも受験可能か？

- A 2 契約社員・派遣社員の方でも週29時間以上の勤務で、かつ直近8年中に通算して5年以上勤務している場合は、「社会人区分」として受験できます。なお、6月以上継続して勤務した期間のみ通算可能です。

Q 3 同じ企業で雇用形態が変わった場合（契約社員から正社員など）の職務経験の取り扱い？

- A 3 週29時間以上の勤務であり、同じ企業で勤務していれば、継続した期間とみなします。

Q 4 出向により別の会社に勤務した場合の職務経験の取り扱い？

- A 4 職歴証明書により会社に在籍したままの出向であったことが証明できる場合は、その会社における継続した期間とみなします。

Q 5 会社名が変更になった（合併含む）場合の職務経験の取り扱い？

- A 5 会社名が変更されても、その会社が元は同一であること、その会社に継続して勤務していたことが職歴証明書で確認できる場合は、その会社における継続した期間とみなします。

Q 6 受験資格に該当する会社が倒産している場合でも受験可能か？

- A 6 受験資格を満たしていれば受験は可能です。ただし、会社の倒産により最終合格後に職歴証明書を提出できない場合は、雇用時の契約書類や雇用保険受給資格証明書等、他に証明できる書類を提出していただきますので、事前に人事課人事・行革係（0155-65-4108）へお問い合わせください。

Q 7 職歴証明書を提出できない場合は？

- A 7 最終合格後、受験資格である職務経験を確認するため、職歴証明書を提出していただきます。提出できない場合は、合格取り消しとなりますのでご注意ください。

Q 8 自営業の場合、職歴証明書のほかに何か提出する必要があるか？

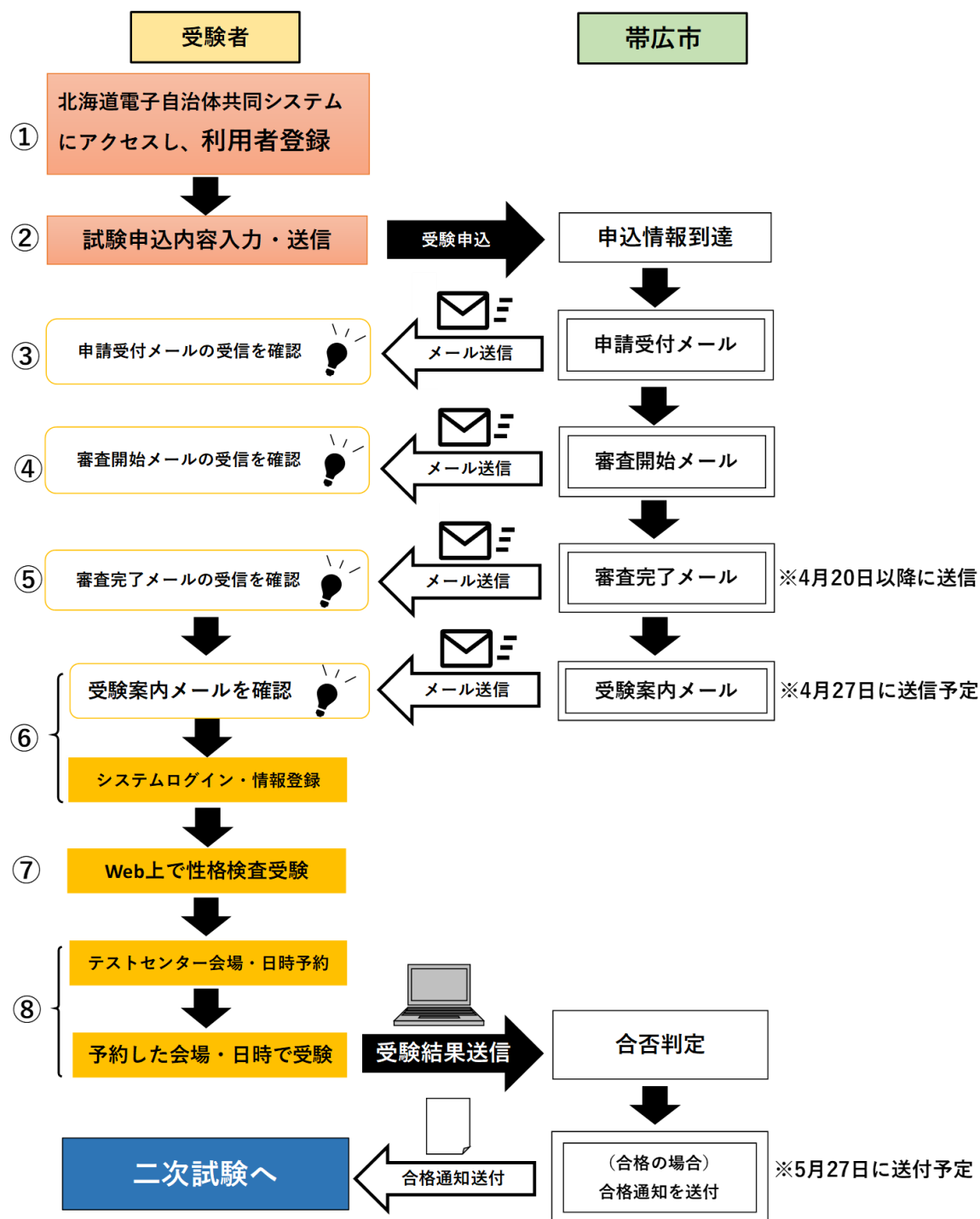
- A 8 自営業を営まれていた方は最終合格後、職歴証明書のほかに営業日・営業時間などを証明できる資料を提出していただきますので、事前に人事課人事・行革係（0155-65-4108）へお問い合わせください。

Q 9 令和5年4月1日時点で29歳、大学を卒業してから一企業に継続して働いている。

事務職の場合、どの区分で受験可能か？

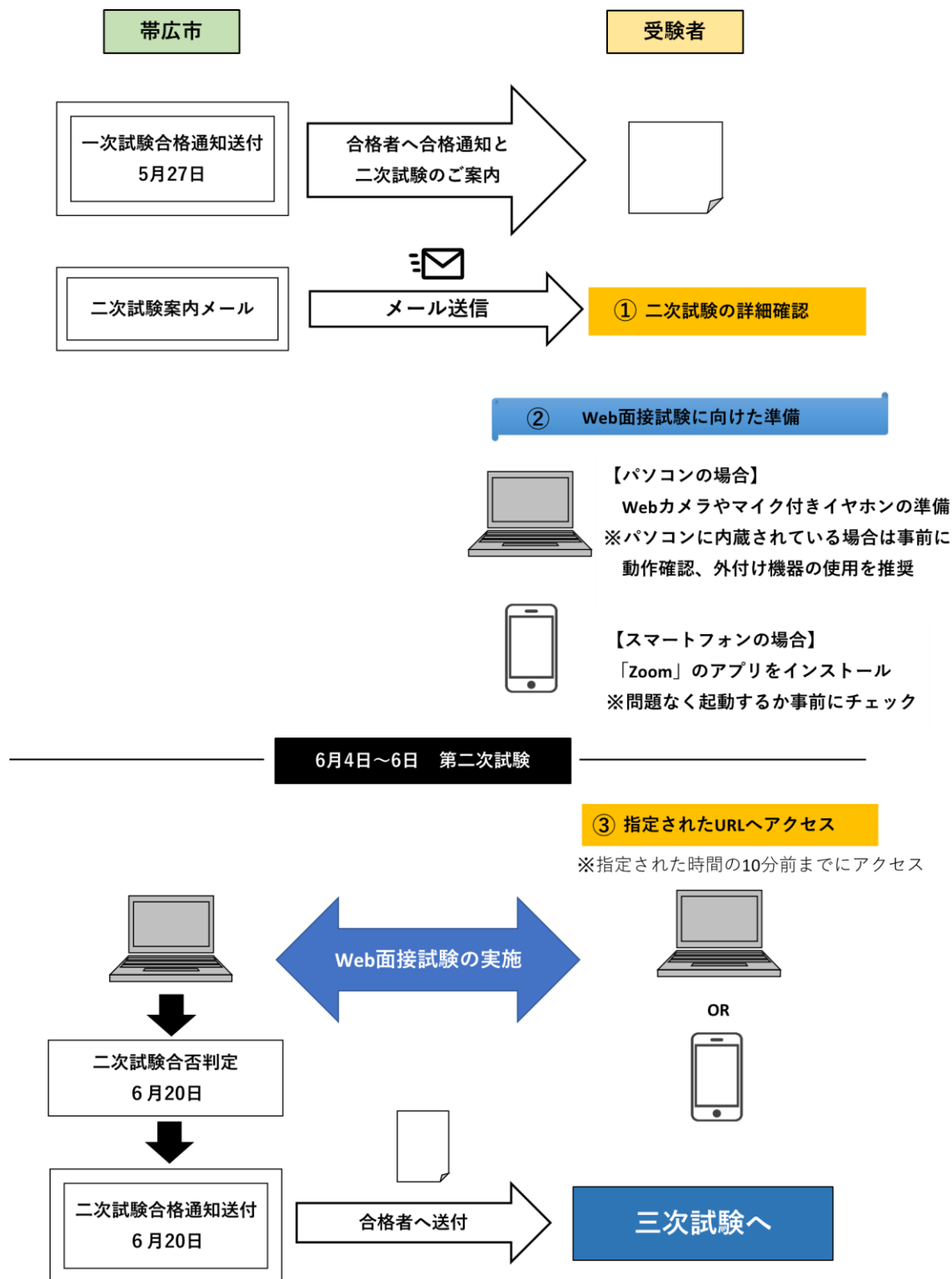
- A 9 現在社会人として働いていても、最終学歴及び年齢、職務経験年数によって該当する試験区分が異なります。職務経験年数が直近8年中通算して5年以上あれば「④事務・社会人」区分となり、職務経験年数がそれに満たなければ「①事務・大学卒」区分での受験ができます。

試験申込からテストセンター受験までの流れ



- ① 利用者登録を行っただけでは、申込みは完了しません。
- ② 「帯広市職員採用試験（前期日程）」の申込入力・送信を行ってください。
- ③～⑤ メールを受信できているか必ず確認してください。
- ⑥ 登録いただいたメールアドレスへ受験案内メールを送信します。届きましたら、メールの内容に従って必要な手続きを行ってください。※4月27日（水）までに案内メールが届かない場合は、必ず人事課（電話：0155-65-4108）まで連絡してください。
- ⑦ ⑥の手続きが済んだ後、自宅のパソコンやスマートフォンなどで事前に性格検査を受験します。
- ⑧ ⑦の検査を受験した後、希望するテストセンター会場・日時を予約し、当日会場のパソコンを使って知的能力検査を受験します。

第二次試験（Web面接）の流れ



- ① メールに記載する面接日時、URLを必ず確認してください。
- ② 動作の確認と併せて、「Zoomヘルプセンター」のシステム要件についてもご確認ください。
(<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-Mac-Linux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6>)
- ③ 開始 10 分前までには、準備を終えアクセスしてください。また、面接開始時刻が大幅に変更になる場合は電話かメールにてご連絡いたします。

申込時によくある間違い事例

試験案内を再度よくご覧いただき、受験資格に合致しているか、誤りなく内容を入力できているかどうか、下記の間違った事例も参考にしながら、申込み前に再度確認してください。

【①試験区分】

●受験資格を満たしていない。

(例) 社会人区分で申込みをしているが、直近8年中で5年以上の職務経験年数を有していない。

(例) 土木区分で申込みをしているが、土木系学科を卒業しておらず、資格を有していない。

【②氏名及びフリガナ】

●氏名及びフリガナを正しく入力できていない。

(例) 「氏名」及び「フリガナ」の名字と名前の間に、全角1文字分ではなく、半角1文字分のスペースが入っている。

【③学歴】

●「学歴」を正しく入力できていない。

(例) 高校・大学をともに卒業しているが、高校を入力せず、大学のみ入力している。

(例) 高校を卒業としているが、在学期間が3年間に達していない(期間の入力誤り)。

(例) 学校教育法に基づいた認可を受けていない無認可校(専門学院等)を卒業見込みであるが、「高校卒」ではなく、「短大卒」区分で申し込んでいる。

(例) 転入学をしているが、転入前の学校の記載がもれている。

【④職歴】

●職歴を正しく入力できていない。

(例) 社会人区分で申込みをしているが、職歴を記載していない。

(例) 古い時点の職歴から順番に入力されていない。

【⑤別送資料の有無】

●別送資料が無いのに、「有」を選択している。

(例) 別送資料の有無は、障害者区分の受験の場合、障害者手帳等の写しの郵送等での提出がある場合に「有」を選択していただく欄です。障害者区分以外の受験者の方は「無」を選択してください。

【⑥顔写真】

●申込書への貼付を想定した顔写真データを添付できていない。

(例) 低画質で確認しにくいまたは焦点が合っていない写真データを添付している。

(例) 証明写真等を机の上に置いて撮影している。(写真が小さく、余分な背景等が多く映り込んでいる)